



ラドーレ 神河

- 📍 兵庫県神崎郡神河町寺前207-7
- 📞 サイクルカフェ
0790-20-4065
- 🕒 サイクルカフェ / 11:00~17:00
レンタサイクル / 11:00~15:00
- 🌿 月曜・火曜休 (祝日の場合は翌日)
- 🏠 ゲストハウス
070-1377-1326
- 🕒 チェックイン15:00 / チェックアウト11:00
コワーキング&ラウンジ / 11:00~17:00 (最終受付16:30)
- 📅 年中無休

手業を残しつつ、純和風の隠れ家的な雰囲気と趣ある設えが、古き良き時代の旅館を思わせる。

さらには、高速WiFi完備でデジタルフォォーメーションにも対応したワーキング&ミーティングスペースを用意。ノマドワーカーの普段づかいや企業のまごまごとしたワーケーションなどにも対応する。

空き家を再生し、町興しに繋げる取り組みを支援するのは、ワコレの名で知られる和田興産。兵庫県神戸市中央区栄町通に本社を置く総合不動産・デベロップである。新事業の初めの一步として、神河町「元・通信省指定自転車店」の再生に力を注いだことは興味深い。

JR播但線・寺前駅前。観光案内所や町役場などの建物が、たくさん町の人たちがこの界限を行き交ったことを告げているようだ。その昔、町の人たちの「足」とも言えた自転車を描き、故障を受け付け、ときには中高生の人生相談にも乗ってくれた自転車店のおじさん。店頭に掲げられた「元・通信省指定自転車店」の古く、厳めしい看板が、そんな取り留めない妄想をどんどん膨らませる。

11月1日、オープンしたばかりのカフェを併設した古民家宿「ラドーレ 神河」は「元・通信省指定自転車店」をリノベーション。ピクニック程度に自転車の走りを楽しんだり、町での食べ歩きや銀の馬車道などの旧跡巡りをする散歩的な走り、さらには砥峰高原への本格的なヒルクライムなど、様々なサイクリングシーンを楽しめる拠点としての役目を果たす。

1階はカジュアルなリアアウトが今日のな「サイクルカフェ」。もちろんサイクルリストでなくても、お茶やスイーツを楽しむ。1日1組限定、1棟貸しのゲストハウスは1階、2階共に2室ずつ。当時の大工さんの技が生きた造りや

カフェ併設の古民家宿は、元・通信省指定自転車店

